



太田新次郎  
森 衆 郎  
土居 香国  
鈴木岩治郎  
日野 誠義  
鈴木 岩藏  
鈴木よね刀自  
柳田 政江  
鈴木 兎三  
北尾 直樹  
西川 文藏  
桑田卯之助  
柳田富士松  
藤田 愛義  
小川 熊吉

天下三分の計  
大乱の真中に生れ而も世界的  
商業に干係せる仕事に従事し  
得るは無上の光榮とせざるを  
得ず即此戦乱の変遷を利用し  
大儲けを為し三井三菱をアッ  
倒する乎然らざるも彼等と並  
で天下を三分する乎是鈴木商  
店全員の理想とする所也小生  
是が為め生命を五年や十年早  
くするも縮少するも更々イト  
ふ所にあらず要は成功如何に  
在りと考へ日々ファン戦罷在り  
恐らくは独乙の天子様でも小  
生程働き居らざるべしと自任  
し居る所也ロンドンの諸君是  
に協力を切望す小生が須磨の  
自宅に於て出勤前此書を記す  
るは日本海海戦に於ける東郷  
大将が彼の帝国の興廢此一挙  
に在りと信号したると同一の  
心持也  
十一月一日  
須磨自宅にて  
金子直吉

天下三分の計

有名な金子翁

の書翰(分節)

大乱の真中に生れ而も世界的商業に干係せる仕事に従事し得るは無上の光榮とせざるを得ず即此戦乱の変遷を利用し大儲けを為し三井三菱をアッ倒する乎然らざるも彼等と並で天下を三分する乎是鈴木商店全員の理想とする所也小生是が為め生命を五年や十年早くするも縮少するも更々イトふ所にあらず要は成功如何に在りと考へ日々ファン戦罷在り恐らくは独乙の天子様でも小生程働き居らざるべしと自任し居る所也ロンドンの諸君是に協力を切望す小生が須磨の自宅に於て出勤前此書を記するは日本海海戦に於ける東郷大将が彼の帝国の興廢此一挙に在りと信号したると同一の心持也

十一月一日

須磨自宅にて

金子直吉

高畑君  
小林君  
小川君